

令和6年度 第1回 ACP 作業部会議事録

日時：令和6年5月22日（水）

午後2時～午後3時30分

場所：本庁食堂棟 第26会議室

会長挨拶

皆さんそれぞれACPに関する活動をしていただいていると思うが令和5年度の活動内容の振り返りと令和6年度の活動について検討したい。

更生病院としては病院評価機能を受けることになった。現在はACPについて院内での検討に留まっているが地域との共有が今後の課題になってくるだろう。この作業部会のメンバーが先頭に立ってACPの啓発を行っていく必要がある。

自己紹介

メンバーの変更があるため、全員自己紹介を頂く。

1 看取り体制支援プランについて

事務局) 資料に沿って説明。

2 令和5年度活動内容報告及び令和6年度実践する内容の検討

別紙参照

各部会員の活動内容をサルビー見守りネットのプロジェクトで情報共有してはどうか。部会内で情報を発信し合うことによってお互いに意識を持って取り組むことができる。

3 エンドオブライフ・ケア研修会について

(1) 日程

令和6年7月27日（土）午後1時～ 安城市民会館大会議室

- ・基本的には昨年度と同じ形式で実施。
- ・事例を少し簡潔にする。
- ・意思表示支援のグループワークは難しかったので意思形成支援と意思決定支援に重

点を置く。

- ・以前は研修会の後に懇親会があり20名程度の参加があった。本音で話すことができるいい機会なので今年度は懇親会を開催してはどうか。

(2) ファシリテーター協力依頼

打合せ：令和6年7月10日（水）午後2時～ さくら庁舎38会議室
→7名に了承いただいた

4 意見交換

- ・8月2日（金）に更生病院にて三浦靖彦先生を講師に迎え、研修会を行うのでACP作業部会員は都合がつけば参加していただきたい。詳細はサルビー見守りネットプロジェクトにアップする。
- ・まちかど講座のシナリオは現在使用しているもので問題ない。延命治療の内容よりもしてほしい医療、してほしくない医療、その理由に重点を置くようにする。
- ・実際の病状はどうか誰にもわからないので、事前指示書だとうまくいかないこともある。呼吸器は嫌だと言っている延命目的ではなく苦痛緩和になる場合もある。明確に決められすぎていると解釈の余地がない。なぜ嫌なのかなどの価値観の部分を残しておいてもらえると良い。
- ・他施設や他市で専門職のACPマニュアルが称賛されている。
- ・更生病院9東病棟のYouTubチャンネルの動画再生回数1000回を超えるものもあり、施設や事業所での勉強にぜひ使ってほしい。

次回開催日 令和6年12月頃



議事録確認できます